

中学年 実践発表（書くこと）

生きてはたらく言語能力を高める
国語科学習

～楽しくて、力がつく言語活動の工夫～

令和5年8月18日

■ 児童の実態

- 場面の様子や登場人物の行動など、**叙述を基にして文章の大体の内容を捉え、想像することができる。**
- 目的に応じて、中心となる語や文を捉え、**事実と意見の関係を考えながら読むことができる。**
- 自分の考えや学んだことを活用して書く力が弱い。

■ 研究テーマ

主体的に思いや考えを表現できる子を

育てる国語科指導

■ 仮説

「単元の出口の言語活動を見通し、「**付けたい力**」を明確にした**魅力ある言語活動**を位置付け、主体的・対話的な学びを生み出す学習過程や学習活動を工夫すれば、言葉による見方・考え方を働かせ、**自分の思いや考えを適切に表現できる**子が育つであろう。

■ 研究内容

(1) 単元について

①単元で付けたい力に即した言語活動の工夫

(2) 単位時間の学習過程について

②本時の付けたい力に迫るための有効な指導方法、指導・援助の工夫

■ 実践1 3年

- ・れいの書かれ方に気を付けて読み、それをいかして書こう
「すがたをかえる大豆」
- ・科学読み物での調べ方
「食べ物のみみつ教えます」

■ 実践2 4年

- ・中心となる語や文を見つけて要約し、調べたことを書こう
「世界にほこる和紙」
「伝統工芸のよさを伝えよう」

■ 実践1 3年

研究内容(1) 単元について ①単元で付けたい力に即した言語活動の工夫

魅力ある言語活動の位置付け

「日吉の大豆のよさを分かりやすく2年生に説明しよう」



■ 実践1 3年

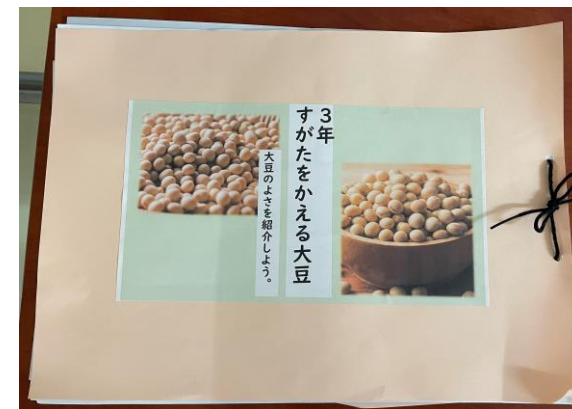
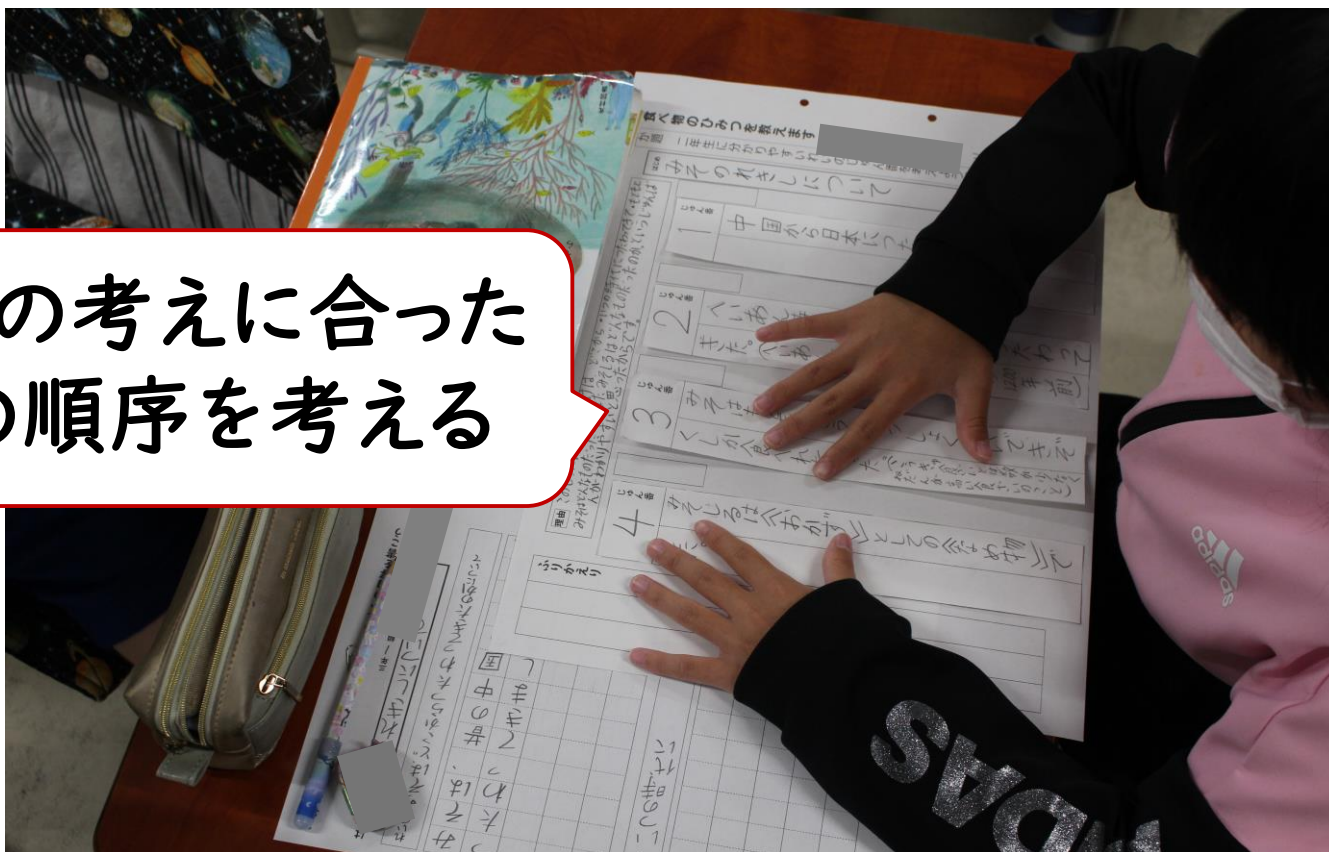
研究内容(1)単元について ①単元で付けたい力に即した言語活動の工夫

書く力を身に付けさせるための言語活動

指導事項 B(1)ウ

自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること

自分の考えに合った
例の順序を考える



2年生に説明

■ 実践1 3年

研究内容(2) 単位時間の学習過程について

② 本時の付きたい力に迫るための有効な指導方法, 指導・援助の工夫

出口がイメージできる必然のある導入

学習課題

自分の考えにあった例の順番を考えよう。

教師がモデルを提示



例の順序とその理由



■ 実践1 3年

研究内容(2) 単位時間の学習過程について

② 本時の付けたい力に迫るための有効な指導方法, 指導・援助の工夫

ICTの有効的な活用

個人追究

1. れいをならべかえる
2. じゅん番を書く
3. じゅん番の理由を書く

交流

わたしは、～を伝えようと思います。
中のれいは、～というじゅん番にしました。
理由は・・・だからです。

■ 実践2 4年

研究内容(1) 単元について ①単元で付けたい力に即した言語活動の工夫

魅力ある言語活動の位置付け

「美濃和紙について小学生に分かるリーフレットを作ろう」



■ 実践2 4年

研究内容(1) 単元について ①単元で付けたい力に即した言語活動の工夫

書く力を身に付けさせるための言語活動

指導事項C(1)ウ
 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること

リーフレットの作成

美濃和紙について

- 1 美濃和紙の里会館・美濃和紙あかりアート館の紹介
- 2 美濃和紙の歴史
- 3 美濃和紙のよさ
- 4 美濃和紙の作り方
- 5 美濃和紙を使った商品

*令和4年度 岐阜県瑞浪市立明世小学校4年生が学んだことを活かし、美濃和紙について小学生も分かるようにという願いで作成したリーフレットです。

[引用・参考文献]
 ・光村図書「国語4年 下」より「世界にはこる和紙」
 ・「あたらしい岐阜県のくらし」岐阜県小学校社会科研究会
 ・本美濃紙 <http://www.city.mino.gifu.jp/hanminashi/about/>
 ・美濃和紙の里会館 <http://www.city.mino.gifu.jp/mingami/>
 ・エゴ百科事典 美濃和紙とは https://story.nakagawa-mosashichi.jp/craft_post/117548

美濃和紙の里会館のしょう会 (あかりアート館)

和紙の里会館
 美濃和紙里会館では和紙で作られた物がたくさんてんじされています。また、紙すき体験ができます。3階には和紙についてのクイズもあり和紙のことをくわしく知ることができます。

あかりアート館
 美濃和紙あかりアート展では、美濃和紙とあかりをテーマとしています。毎年10月に開催される美濃和紙あかりアート展を館内にあちんとあちんとあかりアート館には、あかりアート展は1999年から始まり2022年で29回目です。ぜひ、10月になったらあかりアート展に行ってみてください。

美しい和紙の作り方

1. 原料をさらします。
2. 原料をにます。
3. ちりとりをします。
4. せんいをほぐします。
5. 和紙をすきます。
6. かんそうさせます。

このように時間をかけて美しい和紙を作っています。

かんそうさせる

美しい和紙の商品

和紙の商品は、洋紙より薬品を使わず、おだやかなかんきょうで作るので、やぶれにくく長持ちします。また、せんいが長いので、繊維が長く、丈夫です。和紙の商品には、うちわ、ランプシェード、しょうじ、服などがあります。

美濃和紙の作り方

美濃和紙の作り方 ~美しい和紙になるために~

1. とうすのしめかき
2. むす
3. 皮をむく
4. 川さらし
5. 皮をはぐ
6. ちりとり
7. たたく/ほぐす
8. 材料をまぜる
9. すく
10. たすい/かんそう
11. しん

このように作っています!

和紙作りは、旧で、というわけにはいきません。一まいのうすい糸から想像できないようなエッセイをいかに作っています。左のように1/10の工ていがありそれをすてしよければ美しい和紙とは言えません。

ほくは、今、9すく、いてい

しょうぶで美しい和紙

和紙の商品は、おだやかなかんきょうで、作られています。やぶれにくく長持ちします。また、せんいが長いので、繊維が長く、丈夫です。和紙の商品には、うちわ、ランプシェード、しょうじ、服などがあります。

美濃和紙の歴史!!

江戸時代になると美濃の長良川をのこるうすい糸が、生活の本となる品物が多く集まる場所なので美濃和紙もそこから他の国に売っていました。時代は、明治時代になるとそれまで紙すき業に必ずいるとされていためんきょがいなくなりました。めんきょがいなくなったのは、今も800年前の美濃和紙が正倉院にのこっています。

原点にして本流!!

美濃和紙の良さは?

ナンバ-1. (説明)
 和紙は、今たくさん作られ、使われている洋紙より、作る時に高い温度にすることなく、薬品もあまり使わないので、紙の成分が変化しにくいのです。

ナンバ-2. (説明)
 紙は、植物のせんいでできています。和紙は、洋紙よりとても長いせんいでできているので強くやぶれにくいのです。

ナンバ-3. (説明)
 和紙は、風合いが美しく、洋紙とはうがうぬくもりがあります。また、光にすかすと白く美しいのです。

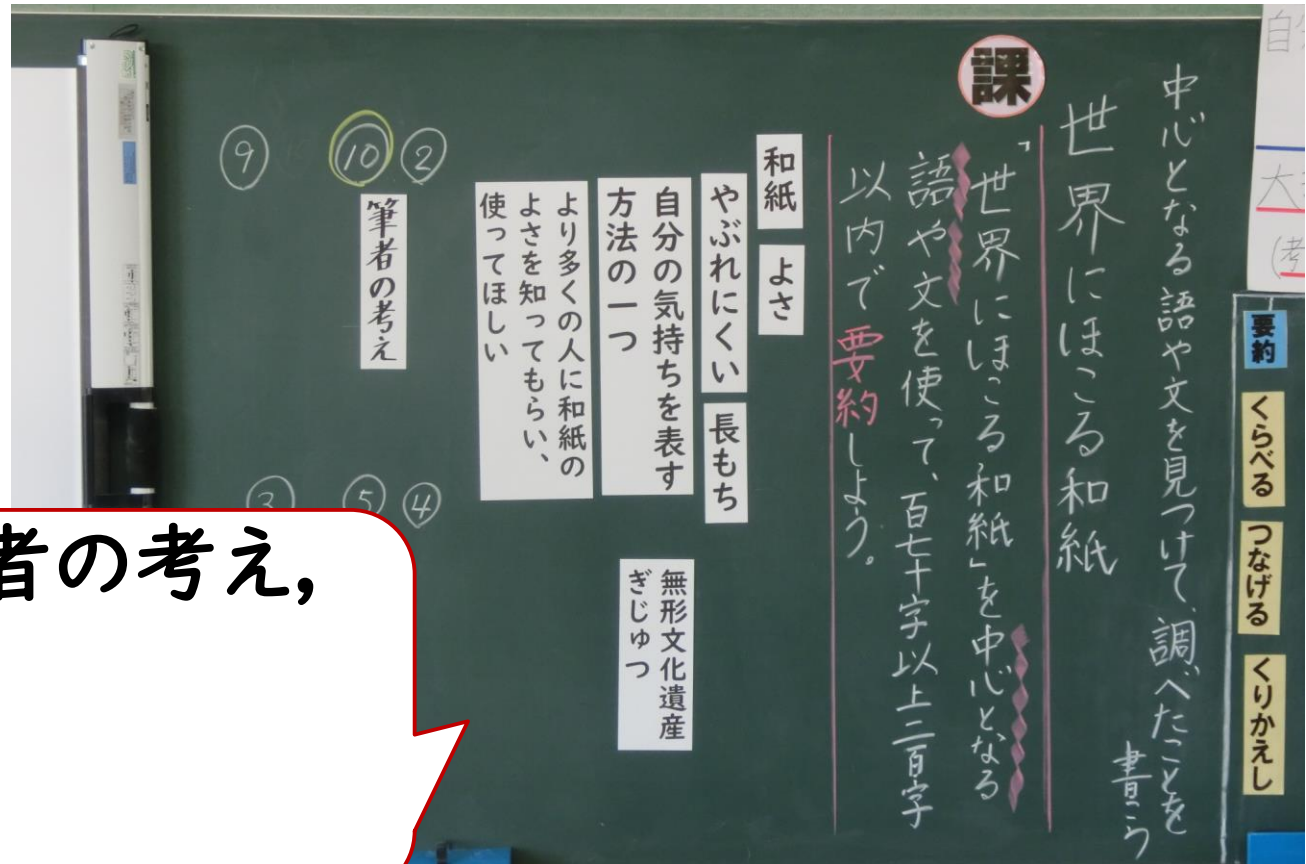
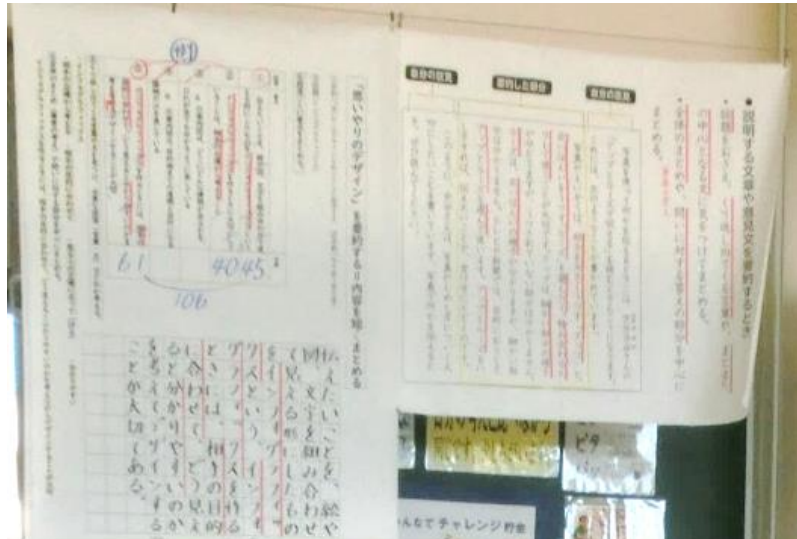
ナンバ-1. 長もちする!
 ナンバ-2. 強く、やぶれにくい!
 ナンバ-3. 白く、美しい!

■ 実践2 4年

研究内容(2) 単位時間の学習過程について

② 本時の付けたい力に迫るための有効な指導方法, 指導・援助の工夫

出口がイメージできる必然のある導入



「中心となる語や文, 筆者の考え,
必要な段落」を確認



見通しをもたせる

■ 実践2 4年

研究内容(2) 単位時間の学習過程について

② 本時の付けたい力に迫るための有効な指導方法, 指導・援助の工夫

ICTの有効的な活用

要約するときのポイント

中心となる語や文を見つけて要約し、調べたことを書く
世界にはこる和紙

要約 11話や本、文章の内容を短くまとめること

★要約するときのポイント

- ・ 目的をたしかめる。
- ・ 字数をたしかめる。
- ・ 話題をおさえる。
- ・ 段落ごとに要点をまとめる。
- ・ 「初め」「中」「終わり」のまとまりごとに中心となる語や文(くり返し出てくる言葉や筆者の考えなど)を見つけて、必要な段落(言葉や文)はどれか考え、それを使ってまとめる。

- 【その他 気をつけること】
- ・ 主語・じゅつ語、つなぎ言葉
- ・ 文末表現(「です」「ます」と「だ」「である」が交ざらない)
- ・ 文字のまちがい(習った漢字を使う)



例の③段落と④段落は使わない

段落	内容
①	伝えたいこと、趣向、文字を組み合わせて見えたものをインフォグラフィックスという
②	インフォグラフィックスを作る時に大切なこと
③	インフォグラフィックスは、目的と趣向を大切に作る。
④	目的と趣向は、目的と趣向を大切に作る。
⑤	インフォグラフィックスを作るには、相手の目的に合わせて、どう見せようかというのを考える。

①段落と⑤段落を使って、要約する。

①段落→インフォグラフィックスの説明 ⑤段落→筆者の考え

「思いやりのデザイン」の要約

①段落(インフォグラフィックスの説明)と⑤段落(筆者の考え)をつなげて要約

伝えたいことを、絵や図、文字を組み合わせて見える形にしたものをインフォグラフィックスという。インフォグラフィックスを作る時には、相手の目的に合わせて、どう見せようかというのを考える。思いやりのデザインは、相手の目的に合わせて、どう見せようかというのを考える。

タブレットを活用して要約を書く

■ 成果と課題

(1) 単元について ①単元で付けたい力に即した言語活動の工夫

- 児童の実態を把握し、「付けたい力」を明確にした**魅力ある言語活動を位置付けることができた。**
- 目的意識, 相手意識, 方法意識を明確にしたことにより,**主体的に学習（異学年との学び合いや、瑞浪市や他市に発信）することができた。**
- 他教科の学びを活用したり, 関連付けたりしたことにより,**学びが深まった。**
- 他教科との関連や、付けたい資質・能力から、より適切な言語活動を模索していく必要がある。

■ 成果と課題

(2) 単位時間の学習過程について

② 本時の付けたい力に迫るための有効な指導方法, 指導・援助の工夫

- 導入で単元出口の作品モデルを提示することで、**見通しをもたせることができた。**
- 学習ポイントを板書に提示し、教室に掲示し、タブレットに配付し、課題解決のための手立てを示すことで、**主体的に学習できた。**
- 児童が習得した学びを自覚できる評価の観点・評価の仕方を明確にする必要がある。
- 児童自身が学びを実感できる教師の適切な評価や価値付けが必要である。

■ 今後の授業改善の方向

(1) について

- ◎ 言語活動を目的とせず、資質・能力が身に付くかどうかの視点をもち、適切かどうかの吟味をする。
- ◎ 教科横断的な視点からの年間指導計画の再検討を行う。

(2) について

- ◎ 単元や単位時間に身に付けさせたい資質・能力やそれを身に付けるために、どのように言葉による見方・考え方を働かせるのかを教師が具体的にもつ。
- ◎ 振り返りの視点を与え、視点に応じた振り返りをさせていく。

ご清聴ありがとうございました